

押し込み硬さ（硬度） -バーコル

バーコル硬さは、GFRPの品質管理で多く使用される測定方法です。バーコル硬さも、押し込み硬さの一種であり、機構はデュロメータ硬さに似ています。円錐形の押針を試験片に押付け、最大値を読取ります。

バーコル硬さ試験器 GYZJ934-1



指示ダイヤルの目盛は100分割されており、1目盛は0.0076mmの押し込み深さを示す。

試験片	70×70mm以上、厚さ1.5mm以上
測定方法	バーコル硬さ試験器を試験片に押付け(押付け荷重50～80N)、指針の最大値を読取る。

バーコル硬さ試験器の形式

※GFRP測定では、通常はAタイプを用い、30以下の場合はBタイプを用います。

※キャリブレーション：ガラス板に押当て、指示値が100±1になるように調整し、次にアルミ合金製基準片に押当て指示値になるように調整します。

タイプ	記号	機種名	アルミ合金製 基準片の指示値	適用材料
A	HBI-A	GYZJ934-1	85～87(硬質) 43～48(軟質)	硬質プラスチック FRP, PS, PC
B	HBI-B	GYZJ935	87～89	軟質材(PP, PE)